

生活支援コーディネーター はやま一色歩き NO.21

社会福祉協議会 一色地区のコーディネーターが、一色地区の情報や活動する団体などを分かり易くお知らせしています。

一色第3町内会

7/18.19 主馬寮公園

踊りでつながる地域の夏

世代を超えて楽しむ
「地域の夏の風物詩」が
今年も開催されました。



じゃんけん大会

一色第1町内会

8/1.2 一色小学校



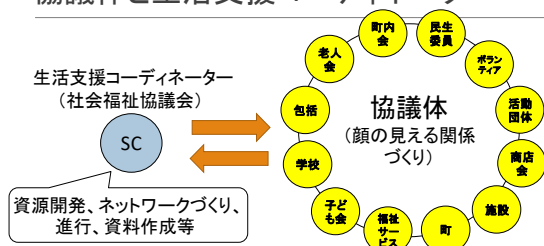
ビンゴ大会



「一色のこれから」を語り合う 一色地区支えあい推進会議全体会を開催



協議体と生活支援コーディネーター



5

生活支援 第2層協議体とは

支え合い活動などの地域情報を共有したり、「一色をどんな地域にしたいか」

などを話しあったりします。

その中で一色地区ならではの支え合いの仕組みづくりをできる範囲で考えていきます。

(例) 活動同士のつながり、見守り活動、趣味や体操等による居場所づくりなど



4

6月5日(金)福祉文化会館大会議室において「一色地区支えあい推進会議全体会」が開催されました。一色地区で活動する町内会、民生委員、サロンの代表、施設関係者など25名が集まり、それぞれの最近の活動報告や地域の情報共有が行われました。

はやま防災ネットワークの増田さんには、全体会の2日前に関東地方に影響を及ぼした台風6号をふまえ葉山の防災について、一色大滝商店会会長の宮寺さんには、商店会と地域が協働して取り組むことの大切さについてお話いただきました。

今回の全体会では、普段なかなか顔を合わせる機会のない、様々な立場で地域を支えている皆さんが一堂に会し話し合うことができました。

会は和やかな雰囲気うちに終了しましたが、閉会後も参加者同士で連絡を交換する姿が見られました。今回の出会いをきっかけとし、さらなる交流が広がることを期待しています。

生活支援コーディネーターとは高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、生活支援・介護予防の体制づくりを進めるのが仕事です。具体的には地域の特性や高齢者の困りごとを把握しネットワークづくり、ニーズと取り組みのマッチングなどを行います。皆さん、気軽に声をかけてください。

「はやま一色歩き」は葉山町社会福祉協議会のホームページからみることができます